

山行報告				報告者	伊藤 広美
●山名	白山			山域	白山
●山行目的	山を楽しむ		●山行形態	一般登山道	
●山行期間	2025年7月28日(月)~7月29日(火)			天候	晴れ時々曇り
●メンバー	CL HIROMI(♂)	SL KYOKO	一般1名		
●コースタイム	<p>別当出会い登山口8:10—甚之助避難小屋11:06~11:01—黒ボコ岩(昼食)12:40~13:05—白山室堂13:34~14:20-お池巡り出発一千蛇ヶ池15:10—白山室堂16:21 翌日 白山室堂3:57—御前峰4:28~5:20—白山室堂(朝食)5:54~7:09—黒ボコ岩—殿ヶ池避難小屋8:36~8:50—別当出11:52</p>				
●現地の状況及び感想その他	<p>この日のために訓練と親睦を重ねた白山登山。市ノ瀬駐車場からは、シャトルバス。別当出会いからは、砂防新道を進む。甚之助避難小屋までは、時々雄大な山々が見えた歩きやすい道を、給水休憩しながら花を楽しみ、ゆっくり進む。甚之助避難小屋で大休憩。分岐を過ぎた頃から格段に花の数が増え斜面いっぱい花盛り。ところが黒ボコ岩までが急登で、出来るだけ花を愛でながら進む。黒ボコ岩でお昼。そこからは雄大な弥蛇ヶ原。気持ちがいい。程なく室堂平。ビジターセンターで手続きを終え、ザックを置いて、スマホと水筒を持ってお池巡りに出発。何だか御前峰に登るくらい高いところまで行くなあと思いつながら歩いていたら、何と!スマホの電池が切れてしまった。小倉さんにお願いしたら彼女も10分程で切れた。目の前には雪渓が広がり、大体の目安で無事登山道に出た。雪の千蛇ヶ池から10分位で千恵さんが見たかった白山小桜の群生。満足して宿舎に戻り、7時半には寝ていた。前夜の雨もあって星が少なかったが、御前峰に急いで登る。頂上では神主さんの説明が始まっていた。曇っていて周辺の山が見えなかつたのが残念だが白い雲の間から真っ赤な太陽が顔を出す様は感動ものだった。そして太陽を背に反対の雲に向かって手を振ると自分がわかるよ。と教えてもらってまた感動。室堂センターで朝食後下山道は観光新道を下る。途中までは、花いっぱい!だけどその後は岩の多い登山道が長い。本当に花が多くてまとめて花情報を書こうと思ったら。空白が無くなつたので、失礼します。</p>				
●ヒヤリハット報告	スマホの電池の残量は常に確認していないくては、いけないなと思いました。				

